



press release

山口情報芸術センター／夏期長期展示企画 [参加型インスタレーション]

大石暁規／インタラクティブ・グラフィクス

「LE PETIT BONHOMME」 プティボノム



(C)AKINORI OISHI + TEAMcHmAn

日時:2005年7月23日(土)～9月25日(日)

10:00～20:00 ※火曜休館

会場:山口情報芸術センター ホワイエ、1Fカフェ～その他
入場無料

山口情報芸術センター(YCAM)では、夏休み特別企画展として、大石暁規インタラクティブ・グラフィクス「プティボノム」を開催します。グラフィックアーティスト・大石暁規の描くかわいらしいキャラクター「プティボノム」があちこちを探検し、彼らが住むグラフィカルなミニチュアの都市が、無制限に広がっていきます。それらのグラフィクスを、子どもから大人まで誰もが楽しめるインスタレーションとして、YCAMの各スペースにおいて、さまざまなメディアを使って展示します。家庭や学校では体験できない巨大な画面でプレイできるゲーム型の作品から、さまざまな色を塗り分けて都市を作っていく壁紙、シンプルな数コマアニメーションのワンボタンゲームなど、子供たちを中心に積極的に作品に参加してもらうことで創造意欲を育成すると同時に、グラフィックを描く術やアニメーションの仕組みなどの関心も高めていくことを目的としています。

※「プティボノム」=フランス語で「小さなかわいらしい人」という意味

■展示作品

・OPNIYAMA「オブニヤマ」

巨大スクリーンでプレイするゲーム。

展示場所:1Fホワイエ中央

・LE PETIT BONHOMME「プティボノム」

ミニチュアル都市が描かれた壁紙に、自由に色塗りができます。

展示場所:ホワイエ中庭ガラス面

・MICRO-PLANTATION「マイクロプランテーション」

カーソルを動かすと画面の中の絵が反応します。

展示場所:カフェ「bit things」

・QUICK CLIQUE「クイッククリック」

箱の横にあるボタンを押すとアニメーションが再生します。

展示場所:カフェ「bit things」

・FLIP ANIMATION「フリップアニメーション」

1コマごとに少しずつ違う絵を続けてみることで、アニメーションの仕組みがわかります。

展示場所:2F図書館渡り廊下



■アーティストプロフィール

大石暁規(おおいしあきのり)/グラフィック・アーティスト

京都市芸術大学卒業後、IAMAS(国際科学情報芸術アカデミー)修了。マルチメディア国際見本市Milia2001(フランス)ニュータレント部門受賞。それを機に渡欧し、クリエイティブスタジオTEAMcHmAn(フランス)にて国際的に活動する。2003年よりECAL(スイス州立ローザンヌ美術大学)メディア&インタラクションデザイン科非常勤講師。2004年より名古屋造形芸術大学特任講師。 <http://aki-air.com>

主な展覧会・作品

2001年パレ・ド・トーキョー(パリ、フランス)開館オープニング展に出品。
2002年日本コカコーラ「ラブボディ」テレビCF製作参加。2004年「[絵本]小さいことにくよくよするな!」出版。2005年スイスのドキュメンタリー映画「Mais im Bundeshuus」のDVDアニメーション・プロジェクトに参加。

※7月25日まで、アーティストが滞在制作中です。取材ご希望の方は、
下記までお問い合わせ下さい。

主催:財団法人山口市文化振興財団 後援:山口市、山口市教育委員会
製作協力:YCAM InterLab 企画制作:山口情報芸術センター

■お問い合わせ

山口情報芸術センター (広報担当: 小滝)
〒753-0075 山口県山口市中園町7-7
TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216
E-mail: information@ycam.jp <http://www.ycam.jp/>

<山口情報芸術センター(YCAM)へのアクセス>

■JR新山口駅から

- ・JR山口線湯田温泉駅下車、徒歩20分/タクシー5分
- ・JR山口線山口駅下車、徒歩20分/バス10分(中園町が済生会病院前下車)/タクシー5分
- ・防長バス25分、中園町下車

■自動車利用

- ・山陽自動車道で防府東ICから30分
- ・九州・中国自動車道で小郡ICから15分